

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成30年5月15日 発行

第86号（毎月15日発行）

<http://www.library.pref.kagoshima.jp>

Tel : 099-224-9511

ホットニュース

「親子読書研修会」の御案内

鹿児島県では、「第3次鹿児島県子ども読書活動推進計画」に基づき、「いつも身近に1冊の本を」をキャッチフレーズに「1日20分読書」運動を実施しています。県立図書館では、この一環として、親子読書の進め方や親子読書活動の在り方について学ぶ「親子読書研修会」を開催します。

日時：平成30年6月22日（金） 午後1時から午後4時25分まで

場所：かごしま県民交流センター（県民ホール）

内容：「おやこ一冊読書」について、取組発表・実演 等

講演 演題：「本を開いて、ふしぎの国へ
～親と子で楽しむ読書～」

講師：富安 陽子 氏（児童文学作家）



定員：600人

対象：地域の子ども会等の育成者、親子会等の関係者、親子読書会の関係者、保育園の保育士、幼稚園・小・中学校の教職員及び保護者、公民館活動の関係者、公共図書館（室）の関係者、親子読書に関心のある方

申込方法：県立図書館や公共図書館（室）等に置いてある、「親子読書研修会」のチラシ裏の様式により郵送、FAX又はEメールで申し込むか直接お持ちください。（HPからもダウンロードできます。）

※ お近くの公共図書館（室）、学校又は幼稚園等ごとにまとめて申し込むこともできます。

申込締切：平成30年6月8日（金） 必着

図書館で探そう、調べよう!

先日、「薩摩藩英国留学生について知りたい。」とお問合せがありました。薩摩藩英国留学生について調べてみると「1865年、薩摩藩が欧米先進国の文明を取り入れ藩の近代化をはかるため、串木野の羽島からグラバー商会の汽船で、ひそかにイギリスに派遣した留学生をいう。」と書かれていました。留学生の中には、後の初代文部大臣森有礼やカリフォルニアのぶどう王と呼ばれた長沢鼎もいました。薩摩藩英国留学生については、『若き薩摩の群像』（門田明/著）や『薩摩藩英国留学生』（犬塚孝明/著）、『鹿児島大百科事典』（南日本新聞社鹿児島大百科事典編纂室/編）等で詳しく知ることができます。また、鹿児島中央駅東口広場には、イギリスへ派遣された留学生が「若き薩摩の群像」として建立されています。



新着図書案内

《一般書》5月15日（火）

- 『磐座百選』 池田清隆/著 出窓社
- 『県都物語』 西村幸夫/著 有斐閣
- 『育てて楽しむウメ百科』 三輪正幸/著 家の光協会
- 『聴くと聞こえる』 谷川俊太郎/著 創元社
- 『英龍伝』 佐々木譲/著 毎日新聞出版

《児童書》5月23日（水）

- 『アナゴたいそう』 うさやまみやこ/著 鈴木出版
- 『わたしはヴァネッサと歩く』 クラスエット/作・絵 岩崎書店
- 『縄文世界へタイムワープ』 もじろう/マンガ 朝日新聞出版
- 『さんねんな偉人伝』 真山知幸/著 学研プラス
- 『ヒトラーと暮らした少年』 ジョン・ポイン/著 原田勝訳 あすなろ書房

催し物の御案内

- 児童文化室ミニ展示 5月23日(水)～6月22日(金)
「花いっぱいになあれ」
花や緑がでてくる絵本や植物に関する本を紹介します。
- 一般閲覧室ミニ展示 5月1日(火)～5月31日(木)
「アートを楽しもう」
気持ちの良い季節、アート鑑賞に出かけませんか。絵画に関する図書や県内ミュージアムを紹介します。
- 第1回県立図書館ボランティア活動説明会
5月13日(日) 午後1時～午後4時45分
県立図書館でのボランティア活動の取組について、基本的な方針、内容を説明します。ボランティア活動に興味のある方は、奮って御参加ください。



問合せ先：奉仕課企画指導係 ☎099-224-9514

図書館職員のつぶやき

県立図書館は、あなたの「？」にお応えします。
 「県立図書館には、駐車場はありますか？」
 → **あります。無料で3時間まで駐車できます。(場合による)**
 「県立図書館でお弁当は食べられるの？」
 → **できます。飲食可能な休憩室があります。**
 「絵本は置いてありますか？」
 → **たくさんあります。児童書や紙芝居もあります。**
 「ベビーカーは入れるかしら？」
 → **大丈夫です。授乳室もあります。**
 「勉強したいのですが。」
 → **学習室があります。九州一の座席数です。**
 「利用者カードを持っていないのですが…」
 → **住所が分かるものがあれば、すぐに作れます。**
 84万冊の本と職員の笑顔が、県民の皆様の来館をお待ちしています！

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、畠中 恵 著の『まんまこと』(文春文庫)です。

わたしの宝本は、「まんまこと」です。人は生きていく上で、時には大切な誰かや何かを守るために、時には現状を乗り越えるために、まんまこと(=本当のこと)を隠しながら過ごしていかないといけない時があると思います。そんな時に、その切なさや悲しみを共有し、優しさを感じさせてくれるのがこの本です。畠中恵さんの作品は、「しゃげく」シリーズなど多数あり、どれも根底には人が人を思う優しさがあふれています。その中でもちょっと大人の雰囲気を感じさせる「まんまこと」シリーズに、私はいつも癒やされています。



図書館クイズ

日本の昔話「ももたろう」からのクイズです。

ももたろうが、おにがしまにいくとき、いっしょにいたどうぶつの中の正しい組み合わせはどれでしょう。

- ①さる・ねこ・うし
- ②さる・いぬ・きじ
- ③さる・うま・ひつじ

ヒント

ことしのえとのどうぶつもおともしたよ。

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、6月14日(木)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「かめ」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
5月			15	16★	17	18	19◆
	20	21	22	23★	24	25	26
	27	28	29	30★	31		
6月						1	2
	3	4	5	6★	7	8	9
	10	11	12	13★	14	15	16◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

- は、休館日
- は、学習室のみ開室(9時～17時)
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(5月31日、6月15日【予定】)
- は、児童文化室新着図書の日(5月23日)